

## 会 議 録

附属機関又は 会議体の名称	令和2年度 第2回豊島区行政情報化推進本部	
事務局（担当課）	政策経営部情報管理課	
開 催 日 時	令和2年8月3日（月）午後3時03分～午後3時55分	
開 催 場 所	庁議室（本庁舎5階）	
議 題	議案 （1）今後の行政情報化推進本部の体制（新たな体制）について	
公 開 の 可 否	会 議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 行政機関における政策意思決定過程途上に位置付けられる会議であるため
	会 議 録	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 行政機関における政策意思決定過程途上に位置づけられる内容を含むため
出席者	部 員	副区長（本部長）、総務部長、危機管理監、区民部長、都市整備部長、会計管理室長、教育部長、文化デザイン課長（文化商工部長代理）、環境政策課長（環境清掃部長代理）、介護保険課長（保健福祉部長代理）、子ども若者課長（子ども家庭部長代理）
	事 務 局	情報管理課長、情報担当係長（セキュリティ）、情報担当係長（システム）、情報担当係長（基盤）
〔午後3時03分 開会〕		
本部長：ただいまより令和2年度第2回行政情報化推進本部を開催いたします。		
議題 （1）今後の行政情報化推進本部の体制（新たな体制）について		
〔事務局：「議題 （1）今後の行政情報化推進本部の体制（新たな体制）について を説明〕		
本部長：今回、組織の組織体制のフラット化を図るということだと思いますけれども、部員の皆さんからご質問はありますか。		

## 審 議 経 過

部員：これは教育委員会や学校も、当然対象になっているのですよね。

事務局：対象になっております。ただ、教育委員会だけの事項については、その都度検討させて頂きたいと思います。

本部長：教育委員会において、これはどうなのだろうと感じる項目はありますか。

部員：教育委員会は、ICTについては結構進んでいて、児童・生徒一人1台にタブレットを配付し、家庭でも使えるような取り組みを8月下旬から開始していく予定です。そのセキュリティの問題や、セキュリティポリシーの妥当性といったところについて、我々の方で先に検討し始めていますが、これは、区長部局と調整していくということでもいいのでしょうか。

事務局：そうです。都度 調整しながら、進めていきたいと思います。

本部長：具体的に今すでに調整していますか。

事務局：具体的にはまだ調整していません。

本部長：調整のタイミングは、今すぐということですか。

部員：はい、今です。というのは、例えばテレビ会議システムも色々あり、区長部局ではこれはだめとか、あれならばよいとか決まりがあるとは思いますが、教育委員会はAを既に児童・生徒と利用しています。だから後追いにはなりますが調整していただきたいと思っています。調整させていただかないと、教育委員会がひとり暴走しているのではないかという話になりかねません。その辺は調整をお願いいたします。

事務局：わかりました。早急に、その場を設けたいと思います。

本部長：今の教育のICTについて、昨年度の情報推進本部で何か案件はありましたか。

部員：やってないと思います。

本部長：多分そうですね。私は、情報化推進本部は庁内の情報推進をコントロールすべき会議体だと思いますが、どこまで、どのようにコントロール出来ていたかという点について非常に疑問に思っていましたので、今年はそれがしっかりと機能する本部に改めていきたいと思っています。

今、話のあった教育委員会の方が進んでいるというような事例みたいに、後でこれは困ります、ということがないようにしっかりと調整をしていただき、次回の本部でまた報告してもらいたいと

## 審 議 経 過

思います。事務局が教育委員会と調整しておかなければいけないと思う項目は何かありますか。

事務局：教育委員会の職員と、学校の先生では使用している ICT 機器が異なっているので、教育委員会職員の負担になっているという話は伺っております。

本部長：具体的にどういう所をすり合わせしておかなければいけないのかを明確にしたうえで早速、調整に入っていただきたいと思います。

部員：はい、お願いします。

本部長：部員の皆さん、他に何か質問はありますか。

私からですが、各部の ICT 化に向けた課題について、本部とキャッチボールする必要があると思いますし、各部での動きが他の部に伝わる様な形にするためにも、本部に上げてもらって、他の部の進捗状況をよく理解していただいたうえで、それぞれの部が具体的に取り組むことを考えていくような形にできたらいいと思っています。ただ単に会議をやるだけの本部にはせず、前に進めることができるような時間にしたいと思っていますので、ご協力をよろしくお願いします。

事務局：具体的に次回の情報化推進本部に向けての課題を整理させていただきたいと思います。デジタルガバメントにおいて何を検討するかという話をさせていただきます。

[事務局：「資料 1-6「デジタルガバメント実行計画」及び資料 1-7「デジタルガバメント検討プロジェクトチーム検討事項」を説明]

本部長：何か疑問点やご質問はございますか。

部員：対職員業務支援の整理のところで、網羅的に整理いただきありがとうございます。区民部では区政連絡会がございまして、定例的に毎月やりますが、コロナ禍のこの状況で Web 会議のような形が取れないかという声が出始めており、検討していかなければいけないなと思っている所です。他にも各部局で審議会を招集していると思いますが、例えば国保の運営協議会という審議会がございまして、これは医師会関係の方が大勢委員になられています。こちら、このコロナ禍のなかで協議会を開くことに対して様々な意見があるということで、同様に Web 会議が検討出来たらという思いがあります。

そういったことも含めて、アンケートの自由意見欄で書かせていただこうと思っているのですが、その辺についてなにか事務局としての考えがございましたらお聞かせいただきたいと思いません。

事務局：現在、B 及び C という 2 つの Web 会議環境を整えている最中でありますので、先ほど話のありました委員をお呼びするような会議ですと、委員がインターネットに接続できるパソコンを持っていらっしゃれば、それらツールを使ってメンバーを招集して、その場に集まらなくて

## 審 議 経 過

も会議ができるような仕組みは実現可能です。

ただ、その使い方を説明しなければいけないといった多少細かな話がございますので、ご要望についてはアンケート中に書いていただければ、PT での検討の事項にあげるといった対応をさせていただきますと思っています。

部員：区民部といたしましても、そういった環境が準備されつつあるということですので、実現に向けて、課題整理をして何らかの方向性を見つけていきたいと思っていますので、アドバイスをよろしくお願いいたします。

部員：Web 会議に関してですが、会議室の中に入ると、Wi-Fi が弱くなる気がするのですが、通信環境が整っている会議室はここだという一覧表みたいのがあると、助かりますのでご検討いただければと思います。

事務局：会議室の Wi-Fi 環境は基本的にすべて弱いです。唯一、507 から 510 のいわゆる災対センターとなる所だけは電波が強いです。

部員：わかりました。

本部長：会議室では無線が弱いと実感されているわけですね。どんなときに弱いと感じますか。

部員：外部の方と Web 会議を行うときに感じます。執務室では大丈夫でしたが、ほかの職員もいたので会議室で行おうとしたらだめでしたので、会議室は弱いのだと思いました。

本部長：私は知りませんでしたが、それは重要ですね。

事務局：各会議室の無線環境の強化ということであれば、アンケートのご意見に入れていただいて、事務局にて設備投資等を検討していくことになります。

本部長：予算が必要になりますね。他には、いかがでしょうか。

部員：テレワーク出来る業務とその他の業務の切り分けについて、テレワーク PC の拡大がされたという条件で出来るか否か判断をするという考え方でよろしいのでしょうか。

事務局：ICT 環境があるという前提で考えて頂いて結構だと思います。

部員：了解しました。その調査の際にそのあたりを明確にいただければと思います。

本部長：その部分は調査するのですか。

## 審 議 経 過

事務局：調査はしない予定でございます。

本部長：テレワークで出来る業務と出来ない業務の整理は各部でやっておいてもらうということですね。

部員：了解しました。各部でやります。

本部長：聞いたところで、事務局では妥当性まではわからないですからね。他にいかがでしょうか。

私から、アンケート調査について、特に検討してほしいものを1位から3位まで回答するわけですが、恐らく全部重要ですね。選ぶのもいいですが、それぞれの項目について、それぞれの部で問題意識を持っているといったご意見をもらう方がよいと思います。

事務局：各項目についてコメントを書けるようにいたします。

本部長：順番の問題ではないものもありますよね。請求書の電子化についても、すべての人が同じ判断基準で順位を付けられるかどうかともわからないから、こういう業務に使えるかどうかという自由意見を書いてもらうことがいいのかと思います。そこらへんについては工夫していただいて、よろしくお願ひしたいと思います。

資料1-8のRPAの実績に関してですが、例えばD課が令和元年度と令和2年度でE等の業務についてやってくれていますね。他にも今年度のF課でもやっていますね。この令和2年度の運用経過というのは、これからのものばかりですか。

事務局：G課、H所及びF課についてはスタートしています。D課は昨年度からですね。

本部長：H所は6月からということで、何をやっているのですか。区民部長はご存知ですか。

部員：申し訳ございません、報告は受けてございません。

本部長：具体的にどんなことをやって、こういう成果が出たということ、事務局に上げていただけたらと思います。

部員：承知しました。

本部長：大きく組織を変えてICTを具体的に進めていこうということで、新たな展開へ進めていきたいと思っています。今後とも皆さんからのご意見、各部で十分にヒアリングをしていただいて、ニーズを事務局と推進本部に伝えていただければと思いますので宜しくお願いいたします。全体を通して特に他に何かありませんね。

# 審 議 経 過

—了承—

本部長：それでは 以上を持ちまして第2回行政情報化推進本部を閉会とします。どうもありがとうございました。

[午後3時55分 閉会]

提出された資料等	資料1-1：今後の行政情報化推進本部の体制（新たな体制）について 資料1-2：行政情報化推進本部の改正案（概要） 資料1-3：豊島区情報システム管理運営規則 新旧対照表（案） 資料1-4：豊島区情報システム管理運営規則 資料1-5：デジタルガバメント検討プロジェクトチーム設置要綱（案） 資料1-6：デジタルガバメント実行計画（別紙5） 資料1-7：デジタルガバメント検討プロジェクトチーム検討事項 資料1-8：RPAの実績について
----------	---